

認定こども園視察の続報をお伝えします。

他市の認定こども園に視察に行ってきました。こども園ごとに環境が異なり、その園その園での工夫や、積み重ねてきた経過を知ることができました。子どもにとって魅力的なこども園になるよう、子どもをまん中に、職員みんなでがんばっていきたいと思います。

今回視察させていただいた園は、小学校に隣接した、3階建てのこども園でした。限られた敷地の中で、子ども達が遊びたくなる環境を工夫してつくっており、環境を通した教育・保育が行われていました。



園庭はL字型で、砂場も2か所ありました。幼児がダイナミックに遊んだり、子ども達の発達に合わせて遊べる空間が確保されていました。



園庭には、かしの木やクローバーが植えてありました。どんぐり拾いやお花摘みができますね。

廊下の一角を活用した、絵本コーナーや遊びのコーナーがありました。子どもにとっては落ち着く空間です。



保育室の間仕切りを開けると、大きな空間に！！ ホールになります。



お昼寝にはコットを使用。重ねて収納でき、通気性もよいです。保護者の方は、荷物が減り、喜んでおられるそうです。



屋上の洗い流せる壁に、思い思いに、お絵描きをしていました。

限りある場を有効に使いながら、保育をされていました。道明寺こども園には、広い廊下、保育室から見渡せる園庭、ゆとりのある空間、広い絵本コーナー等、道明寺こども園ならではの環境があります。この環境を活かしながら、こどもがのびのびと遊べる、ワクワクのいっぱいあるこども園にしていきます。